

市長所信表明（要旨）

平成30年第4回ひたちなか市議会12月定例会の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

多くの市民の皆様からの力強いご支援とご期待に背中を押され、ひたちなか市長に就任してから2週間が経ちました。今、改めてその責任の重さを実感し、身の引き締まる思いでございます。市長就任に当たり、ここに「ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例」を尊重することをお誓い申し上げます。

私は、地域をくまなく歩きながら選挙に臨む中で、多くの市民の皆様の声を受けてまいりました。本市では、暮らしやすいまち、活力あるまちを目指し、自主的な活動を行っている魅力あふれる市民や団体が数多く活躍しています。こうした皆様と行政とが適切な役割分担のもとに力を合わせていくことで、持てる力を最大限発揮し、発展を続けることができるのではないかと考えております。

これまで本間前市長が4期16年で培ってこられました「自立と協働」の精神に基づくまちづくりを引き継ぎ、更に発展させてまいります。市民の知恵と力で、ひたちなか市の価値を高め、魅力あふれるまちとなるよう、今後4年間の舵取り役として、全力で市政運営に取り組んでまいります。

我が国は、人口減少とともに少子高齢化が進展するなど、地方の危機が叫ばれて久しいところであります。将来不安も高まる中、社会保障体制の再構築がますます重要になっております。特に、高齢

者の健康と安心を支える医療・介護制度，そして，若い世代に寄り添う子育て支援や教育の充実は，本市においても重要な課題であります。

私は，民間企業で培った感性・感覚，茨城県議会議員として地域活動に携わる中で広めた見聞，子育てや両親の介護の経験などの全てを生かし，子どもから高齢者まで，誰もが安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて取り組んでまいります。

本市は，海や緑に恵まれた豊かな自然，バランスよく発展した多様な産業，快適な都市環境など，多彩な魅力にあふれております。

それらを高い市民力と結び合わせ，まちの価値を更に高めていくことで，人口減少も乗り越えることができると信じております。夢のある未来志向のもと，市民の声に寄り添い，一人一人の幸せを実現していくため，次に申し述べます4つの項目にわたる政策を柱として，積極的に市政運営に当たってまいります。

1つ目は，生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくりであります。

いわゆる団塊の世代の方々が全て75歳以上の後期高齢者となる2025年に向け，医療・介護等の連携強化が更に必要とされております。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう，在宅医療や介護予防，そして介護を行う家族も支える取組も含めた地域包括ケアシステムを確立してまいります。

本市においては，人口当たりの医師や看護師の数が，全国平均と比較して非常に少ないという問題があります。医療・介護・福祉分

野の専門家を目指す学生が、市内で学ぶことができるよう、看護学校や医療・福祉分野の専門学校などの誘致に向けて、積極的に検討を進めてまいります。

また、福祉分野でのニーズの多様化や高齢化の進展に伴い、介護福祉士や保育士など、専門的な人材が不足していることに対応するため、子育てを終えた方や定年退職された方たちの復職等を支援してまいります。

高齢者の生活機能の低下をできる限り防ぐ取組の推進につきましては、寝たきりを予防する体操教室への参加促進や、指導する人材の育成を図るとともに、健康づくりの活動が更に各地域へ広がるようサポートしてまいります。

高齢により運転免許を返納した方の通院や買い物など、日常生活における外出のニーズへの対応につきましては、スマイルあおぞらバスの運行ルートや本数を見直すなど、利便性の向上に努めてまいります。

さらに高齢の方や障害をお持ちの方など、コミュニティバスの利用が困難な方々のニーズにつきましては、介護や福祉の観点から支援のあり方を検討してまいります。

高齢者がいきいきと活動できる場や、近所の仲間が集えるカフェなど、地域の中での支え合いや共生の拠点づくりの推進につきましては、高齢化や核家族化の進行に伴って増加している空き家の活用も方策の一つとして検討してまいります。

また、定年後に地域デビューする方を応援するため、自治会、コミュニティ活動に関するガイドブック等を作成してまいりますとと

もに、自治会役員の高齢化が進んでいることから、自治会活動へのサポート体制を強化してまいります。

2つ目は、子育て世代に選ばれるまちづくりであります。

私自身、二児の親であり、子どもたちがすくすくと育っていく姿に元気をもらう一方、働きながら育児をする中での大変さも、身をもって感じるところであります。

育児と仕事に忙しい保護者の働きやすい環境づくりの一つとして、児童の放課後の安全安心な居場所を確保する「放課後学童クラブ」につきましては、子どもたちの健やかな育成のための保育環境や支援体制を整備するとともに、夏休み期間中の昼食など、保育内容の充実について検討してまいります。あわせて、特に高学年の子どもたちの放課後の居場所づくり活動を行う市民団体の活動を支援してまいります。

また、学校における学習環境の向上策の一つとして、9月補正予算で計上されております小中学校の全ての普通教室、特別支援教室、特別教室などへのエアコン設置につきましては、来年の夏までの整備完了を目指し、着実に進めてまいります。

昨今、外遊びの機会が減少していると言われておりますが、私は、子どもたちが自然に触れながら創造力を働かせて遊ぶことで、より健やかに成長することができるものと考えております。自由に遊べる機会を提供するような、魅力ある公園のあり方について検討してまいります。

3つ目は、地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくりであります。

本市の発展の基盤となるひたちなか地区の開発につきましては、「ひたちなか地区留保地利用計画」に基づき、国や県と連携を図りながら、まちづくりの観点から、未来の大きな発展につながる機能の誘導を図るとともに、ポートセールス等の営業活動を強化していきます。茨城港常陸那珂港区の利用促進を図ることにより、更なる企業立地や設備投資を呼び込んでまいります。

商業につきましては、商店街を休日のイベント会場と位置付け、にぎわいづくりの一環として、子どもたちも楽しめ、親子に来てもらえる催しの開催などを支援してまいります。

農業・漁業の振興につきましては、本市の豊かな農水産物を使った料理を提供する店舗と連携し、実際に食べていただくことで効果的なPRを図ってまいります。

また、生産量日本一を誇るほしいもについては、県内に留まらず、全国の産地との競争が激化しております。危機意識を市内の生産者の間で共有できるよう啓発に努めるとともに、販売促進・販路拡大など、経営力向上に向けた取組を支援してまいります。

観光につきましては、本市の魅力を伝える新しいお土産品の開発を行う事業者に対し、マーケティング調査に基づく販売ターゲット層や商品デザイン等の専門的な助言を行うなどの支援を検討してまいります。

また、那珂湊地区のにぎわいづくりにつながるよう、本市の伝統ある湊八朔祭りや平磯三社祭などについて、市内外に情報発信を行

ってまいります。

商工業や農水産業，観光など，地域に根差した多様な産業の持続的な発展を図り，生活する上で基本となる働く場をしっかりと確保することにより，安心して家庭を築き，暮らし続けることができるよう，職住近接のまちづくりに取り組んでまいります。

4つ目は，都市基盤の整備による住みよいまちづくりであります。

市民の安全を確保することは，行政の最大の使命であります。近年，全国で台風や集中豪雨による大きな被害が頻発していることに鑑み，河川改修の進捗を図るとともに，雨水幹線の整備に重点的に取り組んでまいります。あわせて，水道施設の強靱化による水の安定供給のため，上坪浄水場の移転・改築事業を進めてまいります。

市内7地区で実施している土地区画整理事業につきましては，全体事業費の抑制と早期完結を目的とした事業計画の見直しにより，着実に事業を進め，良好な住環境を備えた街並みの形成と定住の促進につなげてまいります。

また，中央図書館につきましては，建替えに向けて，誰もが利用しやすい快適な施設であることはもちろんのこと，市民に親しまれ，まちのシンボルともなるようなデザインにも配慮しながら，ひたちなか市の文化拠点にふさわしい空間の創出を目指してまいります。

日常生活の足である公共交通につきましては，高齢化対策や環境保全などが社会的に大きな課題となる中，交通弱者にとって不可欠であるとともに，自然環境にも優しい移動手段であり，ますます重要性を高めております。本市の大切な地域資源であるひたちなか海

浜鉄道湊線につきましては、国営ひたち海浜公園西口まで延伸することにより、市民の利便性の向上はもとより、観光客による需要を取り込むことで経営を安定させ、地域公共交通としての役割を永続的に担うことができるものと考えております。本年度中の国の事業許可取得及び2024年度の運行開始を目指してまいります。

以上、私の所信の一端を申し述べましたが、市民の皆様一人一人の将来を担う責任と使命を深く認識し、市民の声にまっすぐに向き合いながら、公平・公正で身近に感じられる市政運営を心がけてまいります。そして、これからの将来を担う子どもたちの世代に、より良い形で故郷を引き継いでいくことができるよう、ひたちなか市の更なる発展に向けて邁進する所存でございます。議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。